

# 経鼻栄養チューブ の安全な管理を ふりかえる



参加費  
**無料**

先着  
**300名様**

日時

2021年**9月25日**（土）14：00～16：00（開場 13：45～）

会場

オンラインセミナー（Zoom）

\*お申込み方法等詳細につきましては裏面をご参照ください。

内容

【情報提供】 『EDチューブとISO 80369-3について』（株）ジェイ・エム・エス

【開催にあたり】『大分リスクマネジャー交流会について』

末吉 聖二 先生

大分リスクマネジャー交流会（サンドイッチの会Web事務局）

**演題Ⅰ：『経鼻経腸栄養チューブ管理の現状と課題』**

日衛島 今朝子 先生 医療法人恵愛会 中村病院 医療安全管理室 室長

**演題Ⅱ：『経鼻栄養チューブの挿入と管理における活動経緯について』**

山元 恵子 先生 公益社団法人 東京都看護協会 会長

**演題Ⅲ：『経鼻栄養チューブ関連死亡事例について（事例検討）』**

喜田 裕也 先生 光生病院 内科 人工透析部長

**演題Ⅳ：『経鼻経腸栄養ポケットガイド〔第三版〕のご紹介』**

末吉 聖二 先生 大分リスクマネジャー交流会

**質疑応答**

（事前にお受けしたご質問に対して先生方よりご回答いただきます。

ご質問等ございましたら、WEBお申込みの際に「質問とコメント」欄にご記入ください。）

# オンラインセミナーのお申し込み方法

## オンラインセミナーへのお申し込み方法

下記「個人情報の取り扱いについて」をご確認・同意の上、申込締切日までにお申し込みください。  
後日、事務局より受付完了及びセミナー参加用URL・パスワード等をご案内させていただきます。

お申し込み  
締切日

2021年9月10日（金）

### 1 パソコン等からのお申し込み

右記クリック頂きますとお申し込みフォームが自動的に立ち上がります。

お申し込みは  
こちらをクリック

### 2 スマートフォン・タブレットからのお申し込み

右記QRコードをカメラにて読み込み頂きますとお申し込みフォームの画面にアクセスできます。

QRコード



### 3 上記①②でのお申し込みができない場合

参加お申し込みURL

[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_WPolzUeYSvy4qEgJHDAQoA](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_WPolzUeYSvy4qEgJHDAQoA)

セミナーのお申し込みに関するお問い合わせは、弊社担当営業、または、セミナー運営事務局（[hp-sec@jms.cc](mailto:hp-sec@jms.cc)）までお問い合わせ下さい。

## ご準備いただくもの

### 1 パソコンまたはスマートデバイス

スマートフォン・タブレット

### 2 インターネット回線

有線をお勧めいたします。

4G・Wi-Fiの無線でも参加可能ですが、セミナーの途中で途切れる可能性があります。

### 3 接続する機器は電源を接続した状態でのご参加をお勧めいたします。

本セミナーにかかわる著作権、商標権などの知的財産権その他の権利を侵害する行為及びデータの撮影、録音、録画その他の不正利用を固く禁じます。

#### 個人情報の取り扱いについて

ご入力いただきましたお名前、メールアドレス、勤務先、住所等の個人情報は、ご質問への回答およびご要望の資料のお届けのためのみ使用し、他の目的への使用、外部事業者への委託、第三者への提供は行いません。

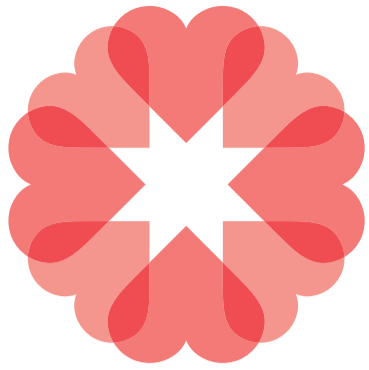
また、個人情報のご記入は任意ですが、不足がある場合、ご質問への回答、ご要望資料のお届けができないことがありますことを予めご了承ください。

なお、個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、追加又は削除、利用停止、消去及び第三者への提供の停止に応じます。ご請求は下記問合せ窓口までお願いいたします。

株式会社ジェイ・エム・エス 個人情報保護管理責任者(代理人)並びに問合せ窓口：

●HP-BU営業部長 TEL：03-6404-0601（9:00～17:00 土・日・祝・夏期及び年末年始休暇を除く）





いのちをまもる  
PARTNERS  
医療安全全国共同行動

# 目標 3

## 危険手技の安全な実施

- 3a 経鼻栄養チューブ挿入時の位置確認の徹底**
  1. 経鼻栄養チューブの挿入と位置確認のためのマニュアルの策定及び順守
  2. 空気聴診法を位置確認の確定判断基準にしない
  3. 初回挿入留置時はX線撮影で位置確認を行う
  4. pH測定による補強確認を励行する(チャレンジ)
- 3b 中心静脈カテーテル穿刺挿入手技に関する安全指針の策定と順守**
  1. TPNとCVC留置適応の厳格化
  2. 安全な穿刺手技等の標準化
  3. 安全手技の教育体制の構築(チャレンジ)

